

秋は金沢一文豪

2021
10.1 fri
11.7 sun

- 秋聲生誕150年記念スペシャルトークイベント
- 記念館をめぐるスタンプラリー
- 映画上映会「縮図」「白夜の妖女」「地獄変」

の疋巻なことは疑ふ餘地もなかつた。
パンやストフが運ばれたころで、今も炊屋敷をふかしながら、外ばかり見てゐた均平は、吸
焚き灰皿の縁におき、バタを取り分けた。五月の末だつたが、その日はひどく冷気で、空気がし
なり長い時間のことなので、ナイフを使ひながら窓から見下してゐる均平の目に、時節折異様の
感じを與へたのも無理はなかつた。
ここは恐らく明治時代における文明開化の發祥地で、又その中心地帯であつたらしく、均平の

「舞子には二年も経いてひどい顔腫があつたんだぜ。六月に袖を着るといふ冷氣でね。」
返答のしやうもないので、銀子は黙つてパンを食べてゐた。
引きこもつてゐる花柳界も、時に時代の波を被つて、成る時は彼等の洗濯された風俗
この裏通りと裏喰つてゐる花柳界も、時に時代の波を被つて、成る時は彼等の洗濯された風俗



徳田秋聲



泉鏡花



室生犀星



2021ピエンナーレいしかわ秋の芸術祭
主催：公益財団法人 金沢文化振興財団
金沢市柿木島1番1号 TEL.076-220-2190
<https://www.kanazawa-museum.jp/>
共催：金沢市 石川四高記念文化交流館
後援：北國新聞社

再秋聲見

「秋聲生誕150年記念
スペシャル
トークイベント」

10/23 土

16:00~17:30、開場15:00
金沢21世紀美術館 シアター21

無料 定員 50名 申込

徳田秋聲記念館
9/25(土)9:30~電話もしくはメールにて(※メールの場合、記念館HPで申込要項を必ずご確認ください)
☎076-251-4300 ✉husei@kanazawa-museum.jp

出演：北村 薫（作家）

1949年、埼玉県生まれ。
『空飛ぶ馬』（1989）でデビュー。
『鷲と雪』（2009）で直木賞受賞。
2016年、日本ミステリー文学大賞受賞。
日本近代文学の謎に挑む「円紫さんと私」
ほか、秋聲と鏡花の関係性にも触れた
「中野のお父さん」シリーズなど人気作多数。



徳田秋聲記念館

10/1 金
19:00~19:30

10/2 土
16:00~16:30

10/9 土
14:00~16:00

展示 ~11/7 日

新内流し

場所 10/1(金)：円長寺(金沢市東山1-4-40)
10/2(土)：徳田秋聲記念館
出演 岡本 紋弥(浄瑠璃)、杉浦 千弥(三味線)
演目 老いの底(徳田秋聲「足袋の底」より)
参加料 10/1(金)：200円、10/2(土)：観覧料全
定員 10/1(金)：20名、10/2(土)：15名
申込 9/18(土)9:30~電話にて受付

生誕150年記念連続講座

師・尾崎紅葉と秋聲
場所 金沢ふるさと偉人館(金沢市下本多町6-18-4)
講師 木谷 喜美枝(和洋女子大学名誉教授)
参加料 観覧料全 [定員] 40名
申込 9/11(土)9:30~電話にて受付

秋聲生誕150年記念企画展 俳句と遺墨 vol.2
【イベント申込先】 徳田秋聲記念館 ☎076-251-4300

泉鏡花記念館

10/16 土
14:00~15:30

展示 ~2022/2/21 日

企画展講座 旅と鏡花と衛生
場所 近江可交流プラザ 4F集会所(金沢市青草町88)
講師 穴倉 玉日(泉鏡花記念館学芸員)
参加料 無料 [定員] 20名
申込 9/22(水)9:30~電話にて受付

企画展 鏡花と旅する仮想列島
【イベント申込先】 泉鏡花記念館 ☎076-222-1025

室生犀星記念館

10/2 土
17:30~18:30

10/30 土
17:00~18:00

展示 ~11/7 日

展示 ~11/7 日

新内流し

場所 犀川畔~雨宝院~記念館
集合 犀川・新橋(雨天の場合は雨宝院集合)
出演 岡本 紋弥(浄瑠璃)、杉浦 千弥(三味線)
演目 老いの底(徳田秋聲「足袋の底」より)
参加料 観覧料全 [定員] 15名
申込 9/18(土)9:30~電話にて受付

秋の朗読会「トロッコ」

場所 室生犀星記念館
出演 押野 市男(朗読)、八日市屋 典之(音響器)
参加料 観覧料全 [定員] 15名
申込 10/16(土)9:30~電話にて受付

企画展 偉い友達 芥川龍之介
特集コーナー 徳田秋聲生誕150年記念展示

【イベント申込先】 室生犀星記念館 ☎076-245-1108

金沢文芸館

10/10 日
14:00~15:00

10/16 土
18:30~19:30

11/6 土
18:30~19:30

展示 10/13 木
~11/20 土

朗読会 五木寛之作 (第6回/全8回) 青春の門 第一部 筑豊編

場所 金沢文芸館 3階文芸フロア
参加料 観覧料全(高校生以下無料) [定員] 20名
申込 電話にて受付(1回ごとの参加も可能)

朗読会「秋の夜の物語」

場所 金沢文芸館 1階交流サロン
参加料 500円 [定員] 15名
申込 9/29(水)10:00~電話にて受付

朗読会 「金沢の昔話とわらべ唄」

場所 金沢文芸館 1階交流サロン
参加料 500円 [定員] 15名
申込 10/13(水)10:00~電話にて受付

徳田秋聲記念館共催事業
フォト&五・七・五(秋編)
【イベント申込先】 金沢文芸館 ☎076-263-2444

石川近代文学館

10/23 土
14:00~
開場は
13:45~

11/6 土
14:00~
開場は
13:45~

展示 ~12/26 日

特別展示 ~11/28 日(予定)

朗読会「或売笑婦の話」(徳田秋聲作)

場所 石川四高記念文化交流館
多目的利用室1
朗読 宗村 春葉(yagiza)
参加料 無料 [定員] 13名
申込 9/23(木・祝)9:00~電話にて受付

朗読会「秋聲と家族」

場所 石川四高記念文化交流館
多目的利用室1
作品 「死後」、「丸薬」(徳田秋聲作)ほか
朗読 西川 章久(元北陸放送アナウンサー)
参加料 無料 [定員] 13名
申込 10/6(水)9:00~電話にて受付

企画展 生誕150年記念 徳田秋聲
常設展内特別展示

『百万石の留守居役』完結記念
西のぼる原画展(仮)

【イベント申込先】 石川近代文学館 ☎076-262-5464



映画で楽しむ

『金沢三文豪の世界』

上映期間 10月9日(土)~10月15日(金)

会場 シネモンド 香林坊 2-1-1(香林坊東急スクエア4階)
☎076-220-5007

● 上映開始時間 各 12:25~(12:15 開場)
● 受付 当日先着順 定員 46名

作品 ① 縮図 生涯最後の最高傑作! 1953年、133分
【制作】近代映画協会【キャスト】乙羽信子、山村聡、山田五十鈴、宇野重吉 ほか
【監督】新藤兼人【原作】徳田秋聲【縮図】

作品 ② 白夜の妖女 「高野聖」を原作とする異色作! 1957年、88分
【制作】日活【キャスト】月丘夢路、葉山良二、滝沢修、西村晃 ほか
【監督】滝沢英輔【原作】泉鏡花【高野聖】

作品 ③ 地獄変 音楽は芥川也寸志の親子共演 1969年、95分
【制作】東宝【キャスト】中村錦之助、内藤洋子、仲代達矢 ほか
【監督】豊田四郎【原作】芥川龍之介【地獄変】

お申し込み お問い合わせ

徳田秋聲記念館 東山1-19-1 ☎076-251-4300 [休館日]火曜日(祝日の場合は翌平日)
泉鏡花記念館 下新町 2-3 ☎076-222-1025 [休館日]火曜日(祝日の場合は翌平日)
室生犀星記念館 千日町 3-22 ☎076-245-1108 [休館日]火曜日(祝日の場合は翌平日)
金沢文芸館 尾張町 1-7-10 ☎076-263-2444 [休館日]火曜日(祝日の場合は翌平日)
石川近代文学館 広坂 2-2-5 ☎076-262-5464 [休館日]期間中無休
(石川四高記念文化交流館内)

三文豪オリジナル
記念品をもらおう

なくなり
次第終了

三文豪ゆかりの文学館を巡る スタンプラリー

期間中、下記3館すべてのスタンプを集めた方に
オリジナル文庫本カバー3点セットをプレゼント!

■ 徳田秋聲記念館 ■ 泉鏡花記念館 ■ 室生犀星記念館

スタンプラリーの台紙は各館受付で配布しています
※お一人1回に限りです

お得にまわれるパスポート

お求めは各施設で
(石川近代文学館除く)

1DAY 520円 3日間 830円 1年間 2,090円

※石川近代文学館は団体料金で入館できます

来館に際してのお願い



マスクをつけて
ご来館ください。



発熱している方、
体調のすぐれない方の
入館はご遠慮ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館やイベントが中止になる場合
がございます。各館のホームページなどで最新情報をご確認ください。